推薦調書 (実装部門)

数部区分 市		正局叫首(大衣印门)					
取組名称 連携自治体、企業、団体等 (種類) ② (左記が①の場合 - の分野) 【デジタルを活用した取組の全体概要】 ○メタバースを活用した取組の全体概要】 ○メタバースを活用した取鼠の全体概要】 ○メタバースを活用した市民向けボータルサイト ○メタバースを活用した市民との双方向コミュニケーション 【実施に至る経緯・動機】 ○取組の背景について 町田市の政策提言組織である「まちだ未来づくり研究所」において、2020 年度から東京都市大学と「町田市未来都市研究 2050 に関する共同研究」を行い、研究成果冊子「Future Machida2050」において、今後のデジタル化の進展により、スマートシティ化が進むとともに、従来の行政区域やサービス提供生体を超えた、公共サービス自由化の未来シナリオの1つとして「登録者1000 万世界都市 Machida」が提示された。 (参考: Future Machida 2050) は大いる状態が子想されている。本提言を受け、情報政策部門において、メタバース活用に関する調査研究・概念実証を2022 年度から射始した。調査研究・概念実証を2022 年度から開始した。調査研究・概念実証を2022 年度から開始した。調査研究・概念実証のコンセプトとしては、「いますぐ・安く・簡単に使える」既存のサービスを組み合わせ、アジャイルに実装する方針とした。 (メタバースを活用した職員採用 FR 動画) ・町田市では、職員採用試験において、オンライン実施のため、来庁の手間がなく利便性が高いため、幅広く受験者を募ることができる。 ・採用試験の受験者層は、20代前半がボリューム層であるため、この層にオンラインで職員採用試験情報を認知してもらえる効果的な手法が必要であっため、20代前半に認知度が高いバーチャル YouTuber(以下、vTuber)動画	表彰区分	市		推薦都道府県	東京都		
連携自治体、企業、団体等 (種類) ② (左記が①の場合 の分野) 【デジタルを活用した取組の全体概要】 ○メタバースを活用した取組の主体概要】 ○メタバースを活用した市民向けポータルサイト ○メタバースを活用した市民のけポータルサイト ○メタバースを活用した市民のけポータルサイト ○メタバースを活用した市民との双方向コミュニケーション 【実施に至る経緯・動機】 ○取組の背景について 町田市の政策提言組織である「まちだ未来づくり研究所」において、2020 年度から東京都市大学と「町田市未来都市研究2050に関する共同研究」を行い、研究成果冊子「Future Machida2050」において、今後のデジタル化の進展により、スマートシティ化が進むとともに、従来の行政区域やサービス提供主体を超えた、公共サービス自由化の未来シナリオの1つとして「登録者1000 万世界都市 Machida 2050) 北た取組の程度 (デジタルを活用した取組の全体概要と解決する機関の具体的内容) 体観史と解決する個別課題の具体的内容) 体的内容) 本シナリオでは、町田市は「行政法人」として、デジタル社会における生活生態 (ニメタバース的存在)上で、付加価値の高い行政サービスを、国内に留まらず、世界各地へ提供することで、登録者1000 万人からサービス収入を紹ている状態が予想されている。本提言を受け、情級政策部門において、メタバース活用に関する調査研究・概念実証を2022 年度から開始した。調査研究、概念実証のコンセプトとしては、「いますぐ・安く・簡単に使える」既存のサービスを組み合わせ、アジャイルに実装する方針とした。(メタバースを活用した職員採用試験ではいて、オンライン定受験できる SPI 試験とWeb 面接を導入している。オンライン実施のため、来庁の手間がなく利便性が高いため、幅広く受験者を募ることができる。・採用試験の受験者層は、20代前半がボリューム層であるため、この層にオンラインで職員採用試験情報を認知してもらえる効果的な手法が必要であっため、20代前半に認知度が高いバーチャル YouTuber(以下、vTuber)動画	地方公共団体名	町田市					
業、団体等 (種類) ② (左記が①の場合 の分野) 【デジタルを活用した取組の全体概要】 ○メタバースを活用した職員用PR動画 ○メタバースを活用した市民向けポータルサイト ○メタバースを活用した市民との双方向コミュニケーション 【実施に至る経緯・動機】 ○取組の背景について 町田市の政策提言組織である「まちだ未来づくり研究所」において、2020 年度から東京都市大学と「町田市未来都市研究 2050 に関する共同研究」を行い、研究成果冊子「Future Machida2050」において、今後のデジタル化の進展により、スマートシティ化が進むとともに、従来の行政区域やサービス提供主体を超えた、公共サービス自由化の未来シナリオの1つとして「登録者1000 万世界都市 Machida」が提示された。 (参考: Future Machida 2050) https://www.city.machida.tokyo.jp/shisei/miraidukurikenkyujo/katudoun aiyou/2050kyoudoukenkyu/2021nendokenkyuseikahokoku.html 本シナリオでは、町田市は「行政法人」として、デジタル社会における生活基盤(ニメタバース的存在)上で、付加価値の高い行政サービスを、国内に留主らず、世界各地へ提供することで、登録者1000 万人からサービスを入場でいる状態が予想されている。本提言を受け、情報政策部門において、メタバース活用に関する調査研究・概念実証を2022 年度から開始した。調査研究、概念実証のコンセプトとしては、「いますぐ・安く・簡単に使える」既存のサービスを組み合わせ、アジャイルに実装する方針とした。(メタバースを活用した職員採用 PR 動画)・町田市では、職員採用試験において、オンラインで受験できる SPI 試験とWeb 面接を導入している。オンライン実施のため、来庁の手間がなく利便性が高いため、幅広く突験者を募ることができる。・採用試験の受験者層は、20代前半がポリューム層であるため、この層にオンラインで職員採用試験情報を認知してもらえる効果的な手法が必要であったため、20代前半に認知度が高いバーチャル YouTuber(以下、vTuber)動画	取組名称						
【デジタルを活用した取組の全体概要】		_					
○メタバースを活用した職員採用 PR動画 ○メタバースを活用した市民との双方向コミュニケーション 【実施に至る経緯・動機】 ○取組の背景について 町田市の政策提言組織である「まちだ未来づくり研究所」において、2020 年度から東京都市大学と「町田市未来都市研究 2050 に関する共同研究」を行い、研究成果冊子「Future Machida2050」において、今後のデジタル化の進展により、スマートシティ化が進むとともに、従来の行政区域やサービス提供主体を超えた、公共サービス自由化の未来シナリオの1つとして「登録者1000 万世界都市 Machida」が提示された。 「参考: Future Machida」が提示された。 「参考: Future Machida 2050) https://www.city.machida.tokyo.jp/shisei/miraidukurikenkyujo/katudoun aiyou/2050kyoudoukenkyu/2021nendokenkyuseikahokoku.html 本シナリオでは、町田市は「行政法人」として、デジタル社会における生活基盤(≒メタバース的存在)上で、付加価値の高い行政サービスを、国内に留まらず、世界各地へ提供することで、登録者1000万人からサービス収入を得ている状態が予想されている。本提言を受け、情報政策部門において、メタバース活用に関する調査研究・概念実証を2022年度から開始した。調査研究・概念実証のコンセプトとしては、「いますぐ・安く・簡単に使える」既存のサービスを組み合わせ、アジャイルに実装する方針とした。(メタバースを活用した職員採用計験において、オンラインで受験できるSPI 試験とWeb 面接を導入している。オンライン実施のため、来庁の手間がなく利便性が高いため、幅広く受験者を募ることができる。・採用試験の受験者層は、20代前半がボリューム層であるため、この層にオンラインで職員採用試験情報を認知してもらえる効果的な手法が必要であったため、20代前半に認知度が高いバーチャル YouTuber(以下、vTuber)動画		(種類)	2		_		
(メタバースを活用した市民向けポータルサイト)	した取組の概要 (デジタルを活 用した取組の全 体概要と解決す る個別課題の具	○○○【○町度い展供1000参加に対グラクをです。 タタタを施組市ら研よ体万考://www.cityのの東究りを世://www.coがにのの東究りを世://www.coが一一一でを対策が表別では、超界にはできます。 一一一至背政京成、超界にはいかである。 一一一至背政京成、超界にはですがである。 一一一でを対策がにのが、のメ町面い用イめメートでをを経に提市冊マた市をは、 がは、2050kyoudou、 は、2050kyoudou、 がは、2050kyoudou、 がは、2050kyoudou、 がは、2050kyoudou、 がは、2050kyoudou、 がにのをを、し、の職代一 の職代の職代のでは、2050kyoudou、 のである。 では、2050kyoudou、 のである。 のである。 のである。 のでは、2050kyoudou、 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のでする。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のでのである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のでなる。 のでなる。 のでなる。 のでなる。 のでなる。 のでなる。 のでな。 のでな。 のでな。 のでな。 のでな。 のでな。 のでな。 のでな。 のでな。 のでな。 のでな。 のでな。	用 PR	ルサコニケーション 来研にに来 でででは、のからでは、のからでは、のからでは、のからでは、でででは、でででは、ででででででででででででででででででででででででで	において、2020年 大学ではいて、2020年 はい研タルーで がでないでで、 がでないでで、 がでで、 がでで、 がでで、 でで、 でで、 でで、 でで		

・市民向けポータルサイトの整備を検討していたところ、機能要件に合致し、かつ「いますぐ・安く・簡単に使える」メタバースプラットフォームが存在したため、着手後1時間以内にコンセプトモデルの実装を完了した。

【解決する課題の具体的内容】

(メタバースを活用した職員採用 PR 動画)

・20 代前半に認知度が高い vTuber 動画を制作することで、受験者層に、新 規性と先進性をもってアピールすることができた。

(メタバースを活用した市民向けポータルサイト)

- ・スマートフォンの Web ブラウザから利用できるサービスを採用し、専用機器 や独自アプリを導入することなく、だれでも、すぐにアクセスできるメタバー スポータルサイトを提供することで、スマートシティの実現に先鞭をつけた。 (メタバースを活用した市民との双方向コミュニケーション)
- ・スマートフォンの Web ブラウザから利用できる無料のメタバースサービスを利用し、仮想空間上で市民との双方向コミュニケーションを行うことで、従来の Web 会議では伝え切れなかった、非言語コミュニケーションを伴う新しいデジタルコミュニケーション手法を概念実証する。具体的な市民参加型の事業として、市民参加型事業評価、職員採用セミナー、各種協議会等を実施予定。

デジタルを活用 した取組による 成果(成果がわ かるデータ・数 値)

(メタバースを活用した職員採用 PR 動画)

■YouTube 動画再生数 ※2022/5/24 現在

【第1回】2022/4/22公開 2,300回再生

【第2回】2022/5/13公開 600回再生

- ■メディア掲載実績
- ・2022/5/5 読売新聞、2022/5/6 毎日新聞
- ・2022/5/13 BS11「報道ライブ インサイド OUT」等 (メタバースを活用した市民向けポータルサイト)
 - ・無料のメタバースプラットフォームを活用することで、要した費用は0円

本取組の特徴的な点やデジタルの活用において工夫した点

(メタバースを活用した職員採用 PR 動画)

- ・部署横断的な職員有志により、オリジナルのアバター、メタバース空間上の市役所及び観光地、音楽、効果音、映像を自主制作した。
- ・無料または低価格かつ生産性の高いツールやサービスを最大限利用し、自主制作した。要した費用は、ソフトウェア代金約3万円。
- ・YouTube の SEO を実施し、Google 等の検索サイトで「町田市 メタバース」をキーワード検索した際に上位に表示されるようにした。

(メタバースポータルサイト)

・Web ブラウザ上からマウス操作で簡単にメタバース空間を簡単に構築できるサービスを採用したため、ポータルサイトの作成に要した時間は30分程度。

今後の展望

(メタバースを活用した職員採用 PR 動画)

・第三弾として、職員採用セミナーで説明する内容をバーチャル YouTuber が解説する動画を制作予定。これにより、新規性を PR するとともに、説明会に伴う職員の負担を低減する。



